

ふじみだい
富士見台 1739m
みさかやま
神坂山 1684.2m

平成24年
2012年10月21日



介護しなければなら
ない状況が改善し
て、久しぶりに山に
行く時間ができた。

そこで、紅葉を求め
て富士見台を目指す
ことにする。夏に横
川山・南沢山から登
っているの、神坂
神社から登れば、ル
ートがつながること
になる。

園原インターを降
りて、神坂神社を目
指す。神社の駐車場
にはすでに数台の車
が止まっている。後
からも続々と車が到
着する。



まずは、神坂神社に安全登山を祈願します。そのわきから
登山道があるかと思いましたが、何やらロープが張ってあっ
て、立入禁止となっている。

仕方ないので、林道に戻って歩き始める。8時23分。

帰りに予定している道や、神坂神社から登ってくる道を見な
がら、林道を歩く。





空は真っ青。頂上からの展望に期待が高まる。

林道は、柵が設けられてこれ以上車は入れない。人は、横から入っていく。



8時58分、登山口となる。ここまでで35分。つづら折れの林道がやっと終わる。

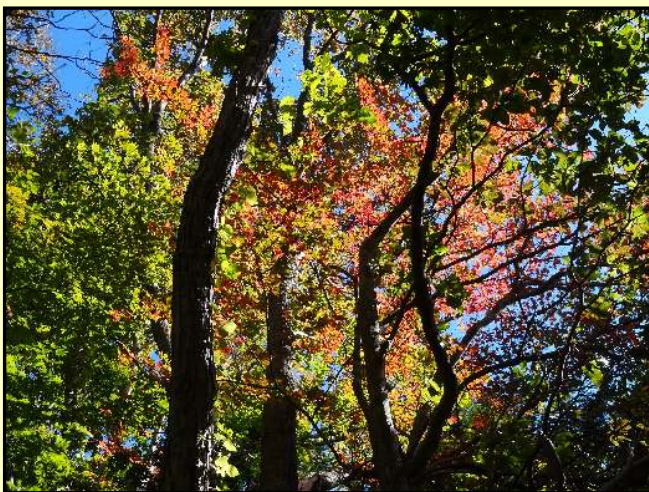


『← 神坂神社まで 2.0キロ 萬岳荘まで 4.0キロ→』



ここからは、登山道となるが、しっかりと踏まれた道だ。

登山道はところどころで広くなったりしながら、緩やかに登っていく。



赤く染まっている葉もあり、目を楽しませてくれる。



谷を挟んだ向こう側の山も紅葉が進んでいる。

9時32分、分岐点。少し休憩するが、風が強くなってきて少し寒い。



写真を撮りながら、紅葉を楽しんで歩く。



9時59分、一本立。

「牛集牧棚」と書かれた看板が設置された鉄製の枠をくぐる。このあたりは牧場だったが、すでに錆びついた柵が残るのみだ。すぐに千本立となる。

ここからはさらになだらかな道となる。

林道が見え車が止まっているが、渋滞している感じもする。





10時23分、萬岳荘到着。すでにトイレ渋滞が発生し、多くの人がベンチでお握りを食べたりしている。

少し休み、階段を登っていく。多くの人とすれ違いながら、尾根に上がる。

かなり風が強いが、グライダーは気持ちよく飛んでいる。誘われてグライダーを飛ばしている人たちの方に行ってみる。



寒い。しかし、紅葉の山越しに中津川の町が見え気持ちいい。

11時6分、富士見台に到着する。

多くの人が弁当を広げたり写真を撮ったりしている。





夏に歩いたルートもよく見渡せ、紅葉も広がっている。遠くには御嶽山が見える。

まだ時間的に早いし、人が多くて落ち着かないので、神坂山を目指すことにする。



神坂山への途中で振り返ると、相変わらず富士見台高原には人がいっぱいのような。



11 時 41 分、神坂山到着。先行者のカップルが見えたが、そのわきでお握りをほおばる。お邪魔虫だったかな…。

寒くなってきたので、早々に下山を開始するが、富士見台方面は相変わらず混雑しているようだ。12 時 07 分。



12 時 20 分、萬岳荘に戻る。ヘブンス園原に行くマイクロバスを待つ人の列がしっかりとできている。



帰りも紅葉を楽しみながら歩く。



一日、真っ青な空もとで紅葉を求めて楽しむことができた。



帰りは、分岐から直進してカラマツ林の中を歩く。しかし、かなりの急坂だ。行きにこのコースをとらなくて正解だった。





途中、ヘブンス園原のロープウェイが見える。



13 時 48 分、林道と合流する。もっと近いかと思っていたが、かなり急坂で距離もあったように感じる。それにもまして、針葉樹が多く開放感に乏しかった。

林道を歩いて、13 時 55 分、駐車場に戻る。

湯ったり～な昼神で、汗を流してから帰る。